

全戸配布

R8.7月

「認知症とともに 生きる」

～ひと足先に認知症に なった私からのメッセージ～



「認知症と言われた時、特にうろたえませんでした。
ああそうかと思ったくらい」

65歳の4人に一人が認知症と言われる現代。誰もが認知症になる可能性があります。
自分らしく生きる本人と、本人を支える人たちから、認知症になってもお互いさまで、
自分らしく暮らせるヒントを一緒に考えてみませんか？

参加費
無料

7月24日 金

13:30～15:00 寿公民館2F大会議室



☆元春さん☆

NPO法人峠茶屋元理事長。一昨年アルツハイマー型認知症の診断を受けた。現在は各地で妻とともに「認知症になっても発信できることはある」と当事者からのメッセージを発信している。特技はハーモニカ。

☆けさ子さん☆

NPO法人峠茶屋訪問看護ステーションで長年訪問看護師として地域で暮らす認知症当事者やその家族へのケアに尽力されてきた。夫が認知症と診断され、今度は家族として認知症に向き合い日々奮闘している。



講師 江森 元春 氏
江森 けさ子 氏

サポート

伝田 景光 氏
若年性認知症支援コーディネーター

お申込み・お問合せ



57-9168 寿地区福祉ひろば 松本市寿豊丘424

主催：寿地区福祉ひろば、ことぶきサポート推進協議会、南東部地域包括支援センター
協力：寿地区地域づくり協議会